学校番号	T4001

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	（学）音楽演習	単位数	２単位	年次	１～４
使用教科書							
副教材等	自主教材						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

「歌うこと」「楽器を演奏すること」「音楽をつくること」「音楽を聴くこと」の４つの分野を半年間通して学習します。学習の到達度は、授業で配付するワークシートや実技テストで評価する。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
「歌うこと」「楽器を演奏すること」「音楽をつくること」「音楽を聴くこと」の４つの分野を学習し、創造的な表現を行うために必要な技能を修得する。

【思考力、判断力、表現力等】
音楽を形づくっている要素が生み出す特質や雰囲気と、歌詞の内容や楽曲の背景との関わりを感じとる力を身につける。

【学びに向かう力、人間性等】
歌う、演奏する喜びを味わいながらイメージを持って取り組めるようにする。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	「歌うこと」「楽器を演奏すること」「音楽をつくること」「音楽を聴くこと」の４つの分野を学習し、創造的な表現を行うために必要な技能を修得する。	音楽を形づくっている要素が生み出す特質や雰囲気と、歌詞の内容や楽曲の背景との関わりを感じとる力を身につける。	歌う、演奏する喜びを味わいながらイメージを持って取り組めるようにする。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

月	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
4月	青春と音楽	【歌唱】（候補曲） ・花 ・帰れソレントへ ・大地讃頌 等	a:音楽を形づくっている要素を理解できているか。表現したいことを伝えるために必要な歌唱の技能を身につけているか。 b: 音楽の中に自分なりの感情を込め、自分の作品として表現することができているか。 c: 歌う喜びを味わいながら、明確なイメージをもって積極的に歌おうとしているか。	ﾜｰｸｼｰﾄ 実技ﾃｽﾄ	ﾜｰｸｼｰﾄ 実技ﾃｽﾄ	ﾜｰｸｼｰﾄ 実技ﾃｽﾄ
5月	芸術と音楽 （劇音楽・独唱）	【鑑賞】 歌劇「アイーダ」 歌劇「トゥーランドット」等	a: 曲想をイメージし、今後の表現につなげるために必要な音楽的知識を身につけているか。 b:作品が作られた時代背景や名作とされる所以を理解し、他の作品との相違点などを述べることができるか。 c: 劇や物語と音楽の関わりに関心を持ち、積極的に鑑賞しようとする姿勢を見せているか。	ﾜｰｸｼｰﾄ	ﾜｰｸｼｰﾄ 発表	ﾜｰｸｼｰﾄ 観察
6月	アンサンブル を楽しもう	【器楽】 みんなでｱﾝｻﾝﾌﾞﾙ （演奏したい曲は自分たちで考える） 【鑑賞】 ・バレエ音楽「春の祭典」 ・交響曲第九番「合唱」等	a:自身の技量と仲間の技量を正確に把握し、適切な難易度の曲を設定できているか。 b:アンサンブルにおけるハーモニーの調和や、リズムの一体感などを感じ取り、表現することができているか。 c:他者と音を奏でて１つの世界を創り出すことに積極的に取り組むことができているか。	実技ﾃｽﾄ 観察	実技ﾃｽﾄ	実技ﾃｽﾄ 観察
7月		【その他】 西洋音楽の流れ 作曲家・音楽史年表	a:西洋クラシックから現代に至る音楽の歴史・系譜を理解できているか。 b:西洋クラシック音楽と現代の音楽との類似点や相違点を自身の言葉で述べることができるか。 c:音楽と歴史の関係に興味を持ち、積極的に学ぼうという姿勢が見られるか。	ﾜｰｸｼｰﾄ	ﾜｰｸｼｰﾄ ﾚﾎﾟｰﾄ	ﾜｰｸｼｰﾄ ﾚﾎﾟｰﾄ

※前期のみの開講のため後期（10 月～3 月）は実施しない。

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度